

# 新型コロナウイルス感染症の 拡大防止チェックシート



## 【自動車教習所】

確認項目	チェック欄
<b>1. マスクの着用・手洗いの徹底</b>	
従業員や教習生にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。	
消毒備品等を各所に設置し、従業員や教習生に手洗いや手指消毒、咳エチケットの徹底を周知している。	
<b>2. 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避ける行動</b>	
ドアや窓を開け、扇風機を外に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。	
教習生や従業員の休憩室等ではできる限り換気し、対面で食事や会話をしないようにしている。	
車内教習時は、乗車人数を最低限とし、複数の窓を大きく開けて常時換気している。	
<b>3. ソーシャルディスタンスの確保</b>	
座席を一席ずつ空けるなど対人間隔を確保し、大声で会話しないよう周知している。	
受付等、対面が想定される場所へのパーティションなど、遮る物を設置している。	
学科教習時は、間隔を空けて座ることができるよう、着席場所の指定や受講人数の制限を行っている。	
<b>4. 施設の清掃・消毒</b>	
複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。	
机、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、キーボード、タブレット、タッチパネル、車のキー・ハンドル・シフトレバー・ドアレバー・ミラー等は、教習生の入れ替わりのタイミングで消毒している。	
二輪教習で使用するヘルメット等は、極力、個人での準備を促している。レンタル品を使用する場合は、使用ごとに消毒している。	
洗面所には石鹸やペーパータオルを設置し、エアータオルの使用は中止している。	
トイレ周り（蛇口やドアノブ含む）は、定期的に拭き上げ消毒を実施している。	
使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど、密閉して捨てるようにしている。	
清掃・消毒・ゴミ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を行っている。	
<b>5. 教習生・従業員の体調管理</b>	
発熱や咳などの症状がある教習生は、教習をご遠慮いただくようお願いするなどの対応を行っている。	
毎日、従業員の体温、体調を確認している。	
体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。	
管轄の保健所の確認や利用者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。	
<b>6. その他</b>	
送迎車両への乗車は予約制にするなど、乗車人数を管理し、運行中の換気、運行の都度、車内の消毒を実施している。	
高齢者教習は、より慎重で徹底した対応をとるようにし、実車指導に際しては、車外からの観察方法を活用するなど、車内が密にならないよう配慮している。	
業種別ガイドラインに基づく対応を実践している。	
陽性者や濃厚接触者が発生した場合の対応ルールを作成し、従業員、教習生に周知している。	